



大村市立福重小学校 学校だより

あさひ

令和3年4月15日(木)

文責：校長 田中 康隆

挨拶と聞く態度を褒めた始業式

4月6日(火)、校歌1番にもある朝日を浴びながら爽やかな朝を迎えました。

まず、子供たちの気持ちのよい挨拶にさわやかな気持ちでスタートを切ることができました。着任式・始業式前には、会場を確認に行く途中、掃除をしている2名の6年生に出会いました。最高学年になった使命感・責任感を行動に移すことができる素晴らしい子供たちです。また、着任式・始業式が始まってみると、今度は子供たちの話を聞く態度に驚きました。新型コロナウイルス感染症拡大対策のため、時間を短く設定していたとは言え、長期の休み明けです。とても立派な態度だと褒めました。

私たちは、今後もこのような子供たちのやる気を大切しながら、よさを発揮させ、さらに伸ばしていきます。

子供たちの安全・安心のために

ご自分のお子さんが、毎日安全に安心して学校へ通うことが、皆さんの第一の願いだと思います。と同時に、これは私たち学校の、そして地域の方々の願いでもあります。

朝、子供たちの登校の様子を見回してみますと、校門前には横断歩道で子供たちの指導をしていただいている地域の方がおられます。ただ、道路を渡すだけでなく、子供たちが自分で左右の安全確認をして渡るように促しておられました。



お陰で下校時も自分たちで安全確認をして帰る態度が身についています。それから少し下ったところにも、国道からの入口のところにも、立哨指導をしてくださっている方々がいらっしゃいます。また、保護者も、何名かお子さんと一緒に登校してくださる姿を見かけます。仕事などもあり、お忙しい時間だと思いますが、すべての子供たちの安全も見守ってくださっていることをとてもありがたく思いました。

印象的だったのは、そこに関わる子供たちと大人が、挨拶によって繋がっていることです。大人同士も、互いに挨拶を交わしたり、見守りに対するお礼を言ったりして繋がっておられました。皆さんは、継続してこられたことで当たり前と感じておられるかもしれませんが、来たばかりの私にとっては素晴らしい光景に映りました。素敵な学校、素敵な地域に来たと、つくづく実感しております。